

本当に大切にしたい「その土地の個性とらしさ」をデザイン目線で案内するガイドブック、福島版が制作決定！

## 福島県の観光ガイドブック、取材候補先を地元住民と考える公開編集会議12月11日(土)開催

D&DEPARTMENT PROJECT (商号：ディアンドデパートメント株式会社/東京都世田谷区) は、47都道府県それぞれにある「その土地らしさ」を、1県につき1冊ずつ、デザイン目線で紹介する観光ガイドブック『d design travel (ディデザイントラベル)』の30冊目となる『d design travel 福島』を2022年春に刊行予定です。東北エリアでは、山形、岩手に次ぐ3県目となります。この度、福島号制作のキックオフとして、一般参加者が地域に根付いた「福島らしさ」をデザイン視点で考え、ディスカッションし、取材候補先を挙げる公開編集会議を、2021年12月11日(土)に、ブルーボードアパートメント喫茶室(福島県郡山市)で開催します。

公募で集まる地元住民を中心とした参加者が、「その土地が持つメッセージを伝えていること」「その土地の人がやっていること」「デザインの創意工夫があること」などの『d design travel』の取材対象選定の考え方を基準に、自分たちの住む地域の魅力や文化を見直し、観光/レストラン/カフェ/ショップ/宿泊/人物、の6つのカテゴリーに分かれてグループディスカッションをする、参加者と編集部が一緒に行う公開編集会議です。ここで集まる情報をもとに、編集部が11月から翌年1月まで、現地での住み込み取材を実施。暮らすように県内を旅して、実際に体験し感動したものだけを紹介します。

その土地ならではの長く続いてきたもの、そして今後も大切に残していきたい独自の特性や風土が活きた「福島らしさ」を探求し、定番の観光名所も、地元住民だからこそ知る魅力も、あるいは、地元では日常となり見過ごされてしまっていた所まで、日本各地を取材してきた編集部の“よそ者目線”を活かし、その個性を改めて見直し、1冊にまとめあげます。

### 福島県のデザイントラベルを考える『d design travel WORKSHOP FUKUSHIMA』

日程：2021年12月11日(土)

時間：19:00～21:30(受付は18:30より)

場所：ブルーボードアパートメント喫茶室(福島県郡山市清水台1-8-15-1F)

参加費：無料(1drink制・¥500) 参考資料として『d design travel』をご持参ください。

定員：30名

お申込み方法：以下、D&DEPARTMENT Webサイト

[https://www.d-department.com/item/DD\\_EVENT\\_31319.html](https://www.d-department.com/item/DD_EVENT_31319.html)

お問い合わせ：03-6427-2301 (d47)

主催：D&DEPARTMENT PROJECT



#### 【第1部】スライドトーク

日本全国をまわり取材を続ける『d design travel』編集長が「その土地らしさ」のを見つけ方について、近県の前例も交えてお伝えします。

#### 【第2部】ディスカッション

観光、食事、カフェ、買い物、宿、人の6つのグループに分かれ、福島らしさをディスカッションし、それぞれのグループで有力2か所を絞り込むワークショップです。



メディア関係者様向け提供画像：<https://bit.ly/3EKeQDd>

—本件に関するお問い合わせ—

D&DEPARTMENT PROJECT 広報 清水 pr@d-department.jp

## D&DEPARTMENT PROJECT

### ●バックナンバー



- ・2009年 vol.1 北海道
- ・2010年 vol.2 鹿児島、vol.3 大阪、vol.4 長野
- ・2011年 vol.5 静岡、vol.6 栃木
- ・2012年 vol.7 山梨、vol.8 東京
- ・2013年 vol.9 山口、vol.10 沖縄、vol.11 富山
- ・2014年 vol.12 佐賀、vol.13 福岡、vol.14 山形
- ・2015年 vol.15 大分、vol.16 京都、vol.17 滋賀
- ・2016年 vol.18 岐阜、vol.19 愛知、vol.20 奈良
- ・2017年 vol.21 埼玉、vol.22 群馬
- ・2018年 vol.23 千葉、vol.24 岩手
- ・2019年 vol.25 高知、vol.26 香川
- ・2020年 vol.27 愛媛、vol.28 岡山
- ・2021年 vol.29 茨城、vol.11-2 富山

### ●編集長・神藤秀人(しんどう ひでと)

『d design travel』編集長/d47 design travel storeディレクター  
1980年生まれ。2012年D&DEPARTMENT PROJECTに参加。『d design travel』の編集・執筆・写真撮影など制作の全般を担当する他、渋谷ヒカリエ・d47 MUSEUMで開催する『d design travel』と連動した展覧会の構成を担当。毎号、特集する県を車で走り回り、展示物をピックアップする旅にも出る。2021年11月から約3ヶ月間かけて福島県に滞在して、最新刊「福島号」を取材。



### ●『d design travel』クラウドファンディングによるサポーター募集

クラウドファンディングを本書シリーズの制作資金の重要な柱として位置づけ、『d design travel』の活動を必要としてくださる方々をサポーターとして募っています。

『d design travel』の本質は、単なる旅行ガイドではなく、旅を通して「地域で頑張っている企業やお店の姿を伝えていく」こと、そして「地域の“らしさ”や“個性”を守ろうと呼びかけていく」ことにあります。デザインが、意匠や美しさではなく、暮らすことに重きを置いた文化存続活動そのものであるように、編集部が目指しているのも、一種の「文化活動」です。ただ資金を調達するだけの手段ではなく、ロングライフデザインを応援しようと同じ方向を目指す仲間とコミュニティをつくり繋いでいくことを目的としています。

【『d design travel』を続けたい vol.30 福島号：READYFOR】

募集期間：2021年12月1日(水) 11:00 ~ 2021年12月28日(火) 23:00

URL：<https://readyfor.jp/projects/d-fukushima>



### ●D&DEPARTMENT PROJECT (ディアンドデパートメントプロジェクト)

2000年にデザイナーのナガオカケンメイによって創設された「ロングライフデザイン」をテーマとするストアスタイルの活動体。国内外に11店舗(北海道店、埼玉店、東京店、富山店、三重店、京都店、鹿児島店、沖縄店、韓国ソウル店、韓国チェジュ店、中国黄山店)を展開。47都道府県に1か所ずつつくりながら、全国的な規模で「息の長いその土地らしいデザイン」の発掘と紹介をしていきます。2012年、渋谷ヒカリエ8階に47都道府県の魅力を展示する日本初のデザイン物産ミュージアム「d47 MUSEUM」をオープン。併設の「d47 design travel store」「d47食堂」と連動し、立体的に日本を伝える新しいスタイルを創造。物販、飲食、出版、観光を通して、47の日本の“らしさ”を見直す活動を展開しています。 [www.d-department.jp](http://www.d-department.jp)

—本件に関するお問い合わせ—

D&DEPARTMENT PROJECT 広報 清水 [pr@d-department.jp](mailto:pr@d-department.jp)